

EZPix ver2.42 体験記

(起動時エラー404 の解消体験)

Shu JA3GQJ

EZPix ver2.42 体験記を読むに当たっては次の体験記を合わせて読む必要がある。

1. EZPix(ver1.11)使用体験記

<http://radioham.mydns.jp/imgqso/EZPix使用体験記-806.pdf>

2. EZPix(ver1.12)使用体験記

<http://radioham.mydns.jp/imgqso/EZPix使用体験記-815.pdf>

3. EZPix(ver1.12 と 1.15 の違い)

<http://radioham.mydns.jp/imgqso/私が体験したVer1.12と1.15の違い.pdf>

4. 私が体験した EZPix バージョン 2.31 の新しい機能体験補足.pdf。

<http://radioham.mydns.jp/imgqso/EZPix%20Ver%202.31体験補足.pdf>

1. 私のパソコン Winows10 Home バージョン 22H2 のシステムロケールの地域が日本ではエラー404 が出て Ver2.42 (Ver2.41 も同じ) が起動できないのでシステムロケールの地域を「英語 (米国)」に変更した。
2. パソコンのシステムロケールの変更はインターネットで検索した「Windows10 でシステムロケールを変更する」が参考になった。巻末の「Window10 Home バージョン 22H2 のシステムロケール変更体験」参照
3. 使用言語を選択できるようになっているので設定画面で日本語を選択しても英文の項目が残っている所は旧バージョンから変わっていない。



図 1

- 「Option」(設定) ボタンをクリックすると図1-Aのように「EZPixの設定」「Block images」「Log book」「ヘルプ」「作者と協力者」の5項目のリストがポップアップする。
- 「EZPixの設定」をクリックして開くのが図2の設定画面である。

Text to speech のフレーム

- 設定画面を見ると Text to speech のフレーム (図2-A) が追加されている。
 - 「Speech on」「Greeting on」にチェックを入れておくとソフト起動時に設定で入力した自分の名前あての朝 (Good morning)、昼 (Good afternoon)、晩 (Good evening) の挨拶の音声を聞く事ができる。
 - ソフトをシャットダウンするときも「Come back soon + 自分の名前」とか何とかわかっているような音声が聞こえる。「Male」「Female」のラジオボタン選択で男性、女性の音声の切り替えもできるが男性の音声では何を言っているのかが聞き取れない。
 - 「Volume」ボタンの右端をクリックするごとにその上のグリーンのスライドバーが右に移動して音声が大きくなり左端をクリックするごとにグリーンのスライドバーが左に移動して音声が小さくなる。「Hello」ボタンは音量の確認用。
 - 図2 (設定画面) の右下にあった「閉じる」ボタンは画面中央になっている。

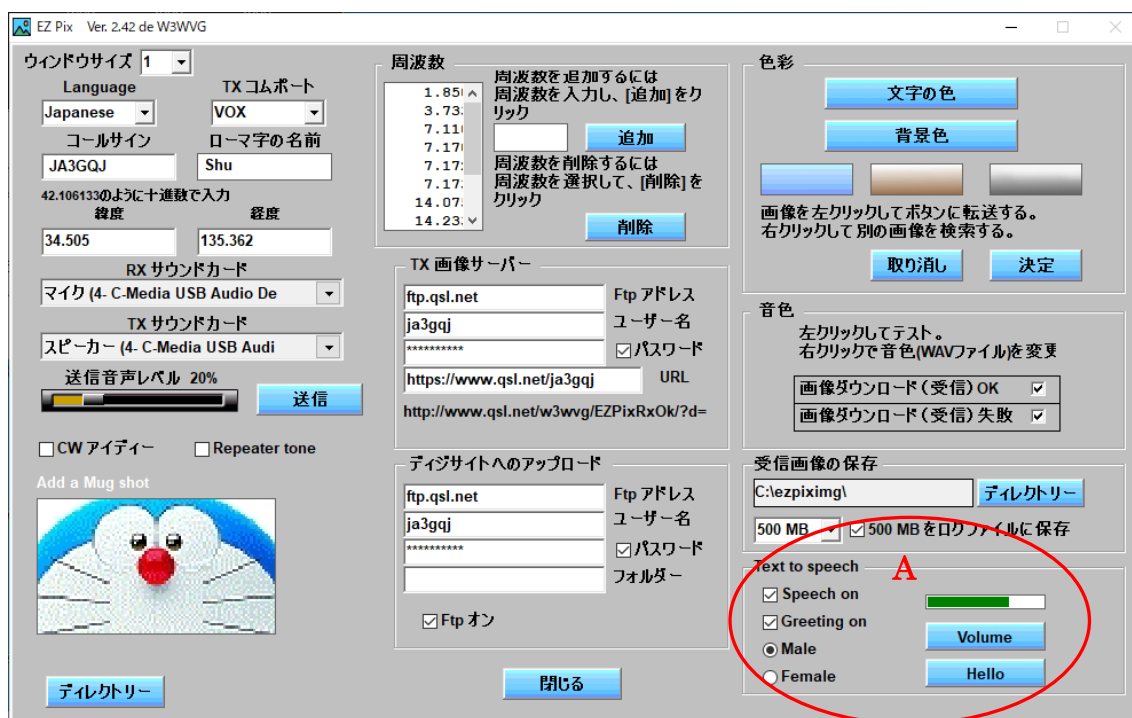


図2

Block images

- 図1-Aのリストの「Block images」をクリックすると受信をブロックするコールサインを設定する機能 (図3-A) が追加されていることが分かる。

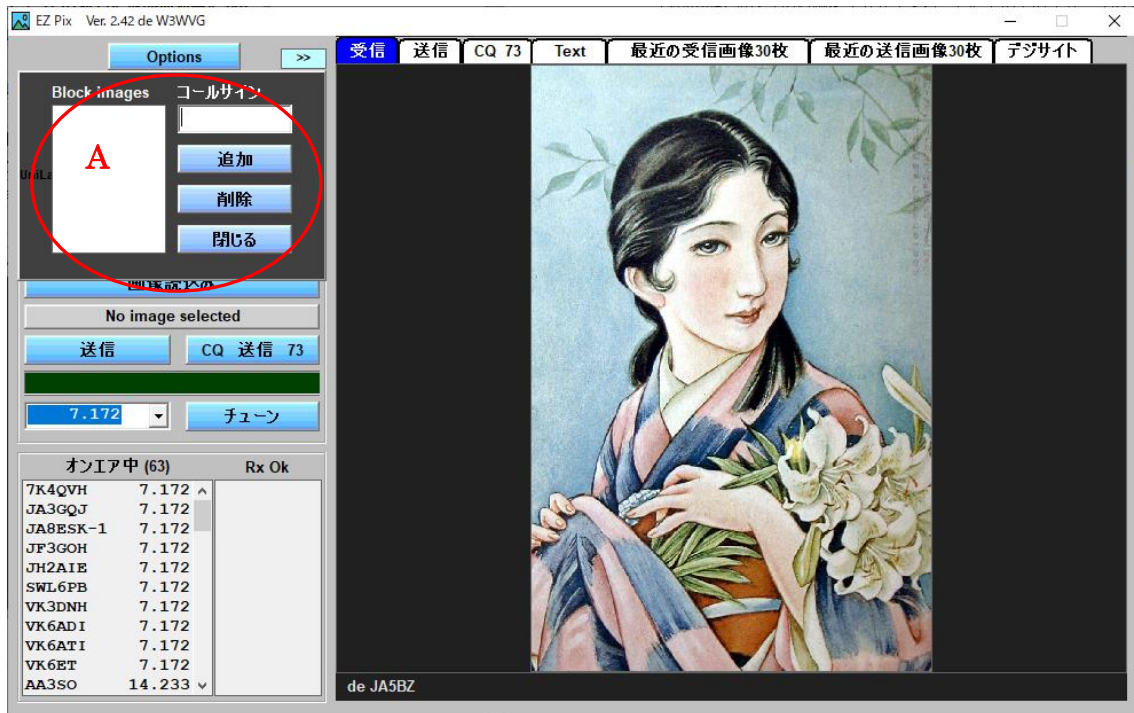


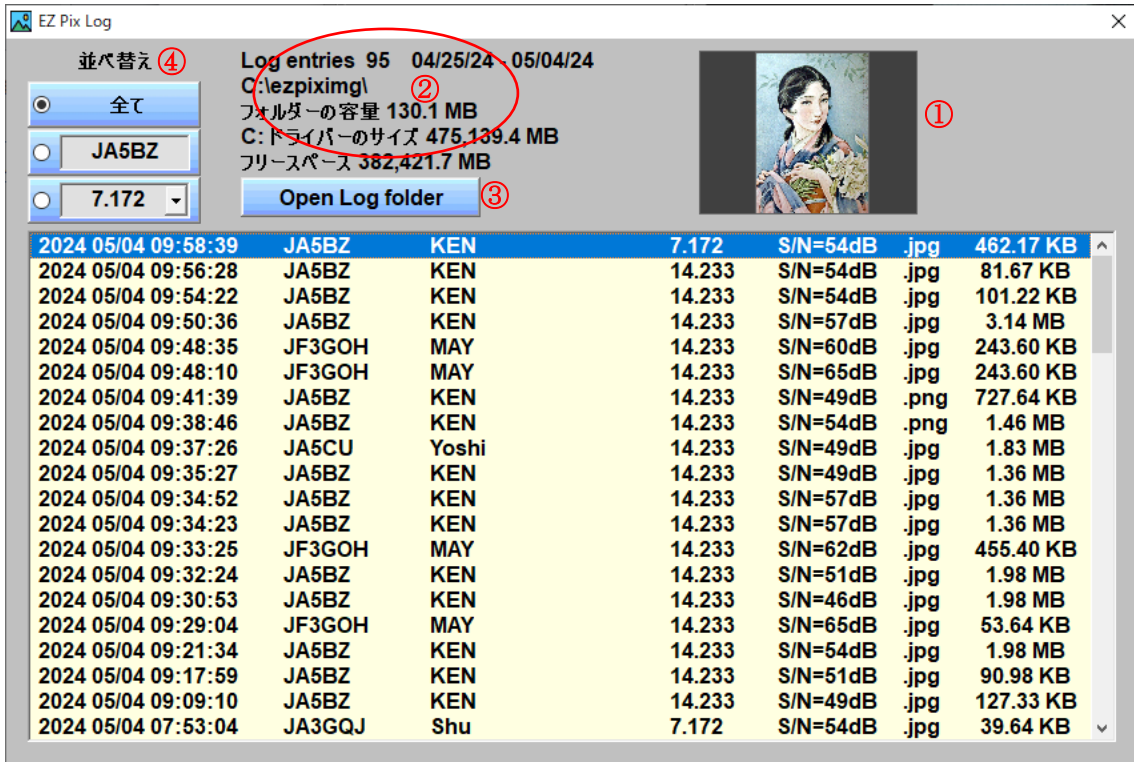
図 3

Log book

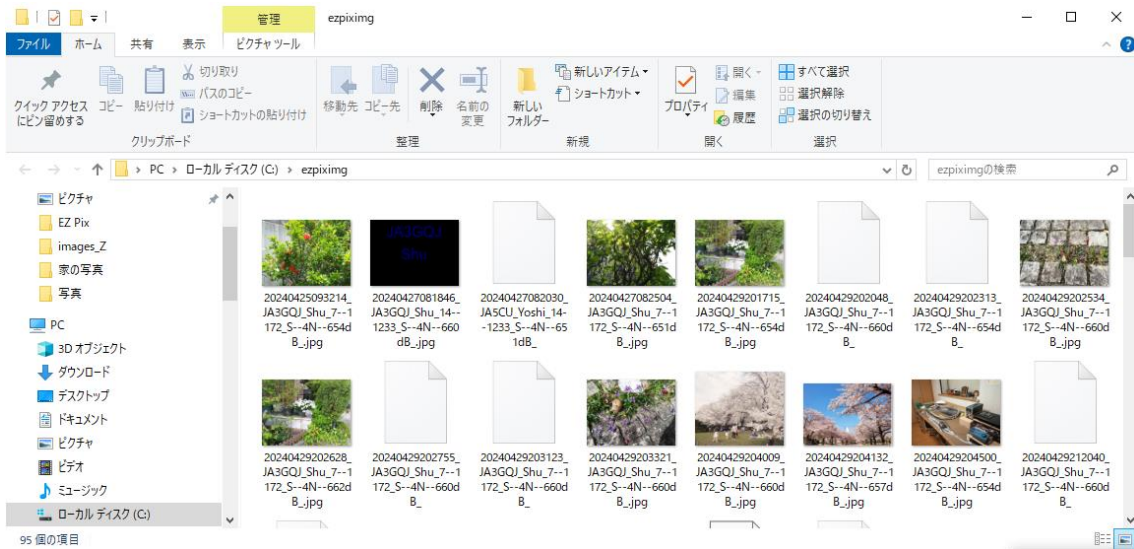
8. 図 1-A のリストの「Log book」をクリックすると受信画像のログ画面 (図 4-1) がポップアップする。この画面の項目 (図 4-1-②) の私の解釈 は次の通り。

- ・ Log entries : 記録した局数
 - ・ C:\EZPix-img : EZPix の設定画面で各人が設定したフォルダーのディレクトリー
 - ・ フォルダーの容量 : 130.10Mb
 - ・ C:ドライブのサイズ 475,139.4Mb : 各人が使用しているドライブ C の容量
 - ・ フリースペース 382,421.7.0Mb : 各人が使用しているドライブ C の空き容量
- (図 4-1-①) をクリックしたら画像が拡大する。(図 4-1-①) がフィルムマークのロゴの場合はビデオが再生される。

「Open Log folder」ボタン (図 4-1-③) をクリックしたら (図 4-2) のようにフォルダーが開く。その中のファイルをクリックしたらビデオの再生や静止画の表示ができる。並べ替え (図 4-1-④) は選択したラジオボタン「全て」(All, Callsign) に基づいてリストの並べ替えをする。その下のコールサインを選択したら当該局だけのリストの並べ替えになる。



(図 4-1)



(図 4-2)

ヘルプ

9. 図 1-A のリストの「ヘルプ」をクリックしても使用言語が日本語の場合文字化けで読めない。(図 5)

1 ページ図1の「受信」タグ、「送信」タグ、「最近の受信画像30枚」タグ、「最近の送信画像30枚」タグ、「デジサイト」タグ、に関しては従来通り取り扱いに変わりはない。「デジサイト」タグのフィルムマークのロゴをクリックしたら図7のようにビデオが再生される。しかし、容量が大きいビデオは Digi-Sites ver6.51 では問題なく再生できるが EZPix のデジサイトタグではサムネイルが 404 のエラー表示になって再生出来ない。

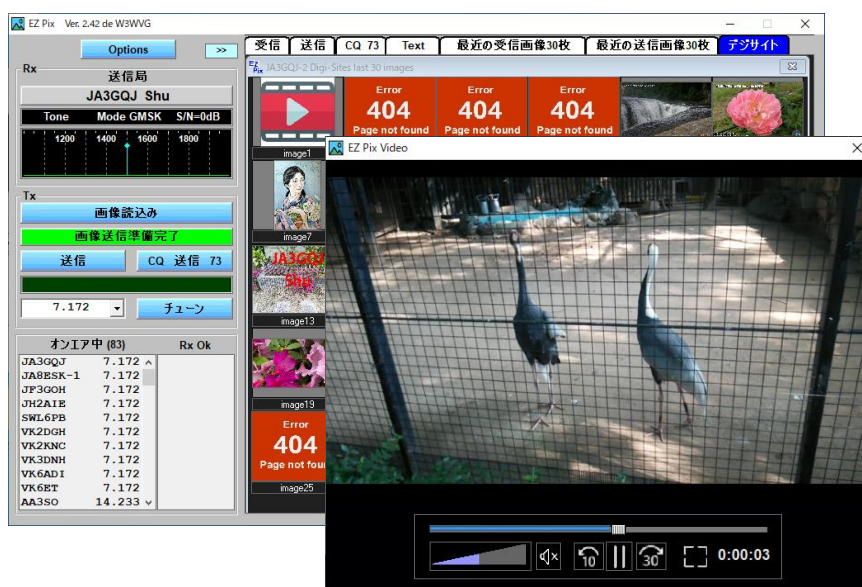


図 7

「CQ 73」タグ

1 1. 「CQ 73」タグで通常の送信画像以外に CQ (図8) や 73 (図9) の画像が作成できる。



(図 8)

- ・画面下部には「CQ」「73's」「CQ image」「73's image」「Font」「Text color」「Shadow color」のボタンと「Shadow」スライドバーがある。
- ・「CQ image」と「73's image」は「CQ」「73's」ボタンをクリックするごとに表示が変わる。



図 9

- ・CQ 画像を準備するときは「CQ」ボタンをクリックする。CQ の文字が拡大表示される。「CQ image」ボタンをクリックして CQ 用の画像を張り付ける。
- ・73 画像を準備するときは「73's」ボタンをクリックする。73's の文字が拡大表示される。「73's image」ボタンをクリックして CQ 用の画像を張り付ける。
- ・「Font」ボタンでフォントを選び「Text color」ボタンで文字の色を決める。(図 1 0)



図 1 0



図 1 1

- ・「Shadow color」 ボタンで文字の影の色を選び (図 1 1) 「Shadow」 スライドで文字の影の深さを決める。
- ・CQ や 73 の画像が準備出来たら (図 8) や (図 9) の左にある「CQ 送信 73」 ボタンをクリックすると一旦 ftp サーバーに画像がアップロードされた後、送信される。

「Text」 タグ

- 1 2. 「Text」 タグ (図 1 2) を使って文字の送受信ができる。ただし和文では動作しない。
 - ・(図 1 2) のように右側画面が上下に分かれており下の「TX」に送信文字を入力する。「Speak」、「My font」、「Transmit」、「Clear」 ボタンと「Saved messages」プルダウンメニューがある。
 - ・「Speak」 ボタンをクリックしたら入力した送信用テキストが音声で読み上げられる。
 - ・「My font」 ボタンは送信するフォントを選択できるようだ。
 - ・「Transmit」 ボタンで文字を送信する。
 - ・「Clear」 ボタンは入力した送信用文字をクリアする。
 - ・「Save message」 ボタンは入力した送信文字を保存する。
 - ・「Saved messages」 プルダウンメニューで保存した送信文字を TX 画面に貼りつけると同時に音声で読み上げる。(図 1 2-A)



図 1 2

- 1 3. (図 1 3) の右側上は RX 画面で相手の送信文字がここに表示される。
- 「Clear」、「Speak」 ボタンと、「Sender's font」、「My font」 のラジオボタン、そして「Last 10 messages」 プルダウンメニューがある。
- ・「Clear」 ボタンは受信した文字をクリアする。
 - ・「Speak」 ボタンをクリックしたら受信したテキストが音声で読み上げられる。
 - ・「Sender's font」 ラジオボタンを選択したら送信相手が送ったフォントで文字が表示される。
 - ・「My font」 ラジオボタンを選択したら自分が決めたフォントで受信文字が表示される。しかし、自分で受信文字のフォントを決定する方法が判らないが、自分が決めた送信文字のフォントで表示されるようだ。
 - ・「Last 10 messages」 プルダウンメニュー (図 1 3-B) に受信した相手局の「コールサイン.txt」 のファイル名で日時とともに 10 のファイルが保存されている。メニューのリストだけでは文字の内容は分からないがリストから選択すると文字が表示されると同時に音声で読み上げられる。
 - ・そして図 1 3-C のように受信した相手局のコールサインが表示される。

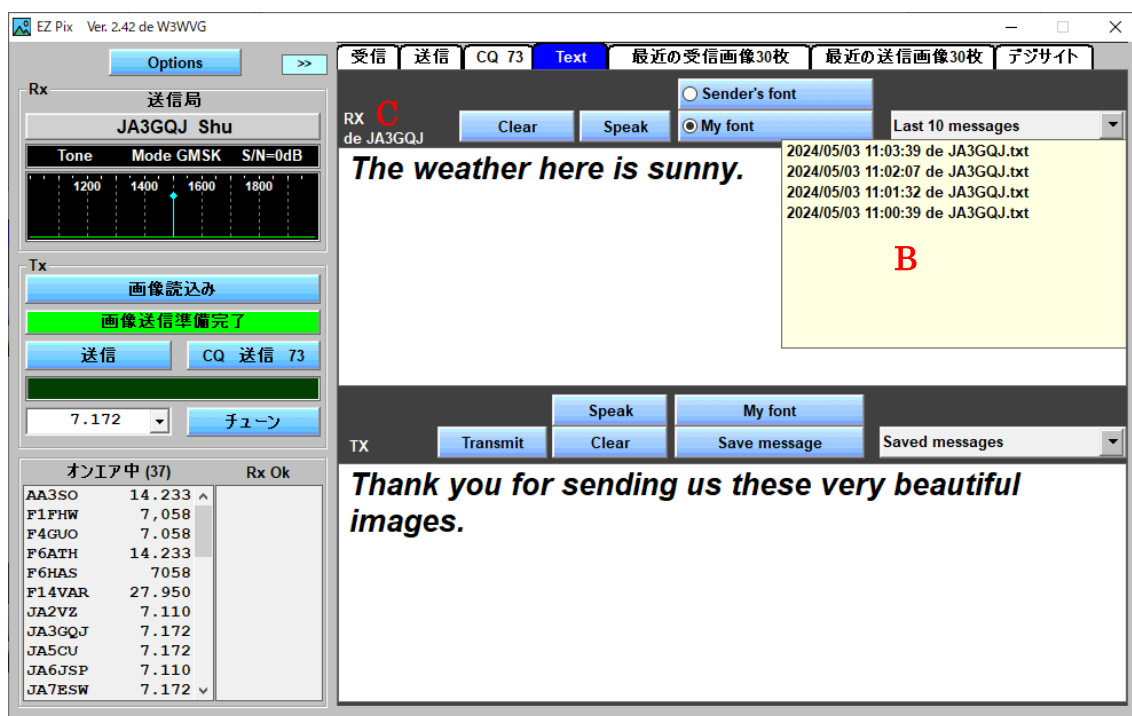


図 1 3

- 1 3. 「オンエア中」 のリストのコールサインにマウスを当てると図 1 4 のようにコールサインと名前が拡大表示され、コールサインをクリックすると当該局が送信した静止画像がポップアップする。



図 1 4

又、「オンエア中」のリストを右クリックしたら「オンエア局の合計 (現在 53 局)」の表示、「自分がオンエアしている周波数をトップ」に表示する、「オンエア局のリストを更新 (Update On air List)」すること等が出来る。(図 1 5)



図 1 5

現在のバージョンはあくまでもテストバージョンなので今後も不具合や変更などがあると思うがとりあえず新バージョンの 2.42 を体験したことを記録した。

As of 9 May 2024

Window10 Home バージョン 22H2 のシステムロケール変更体験

1. 「スタート」→「設定」アイコンをクリックする。→ 図1がポップアップする。→ 「時刻と言語」 (図1-A) をクリックする。

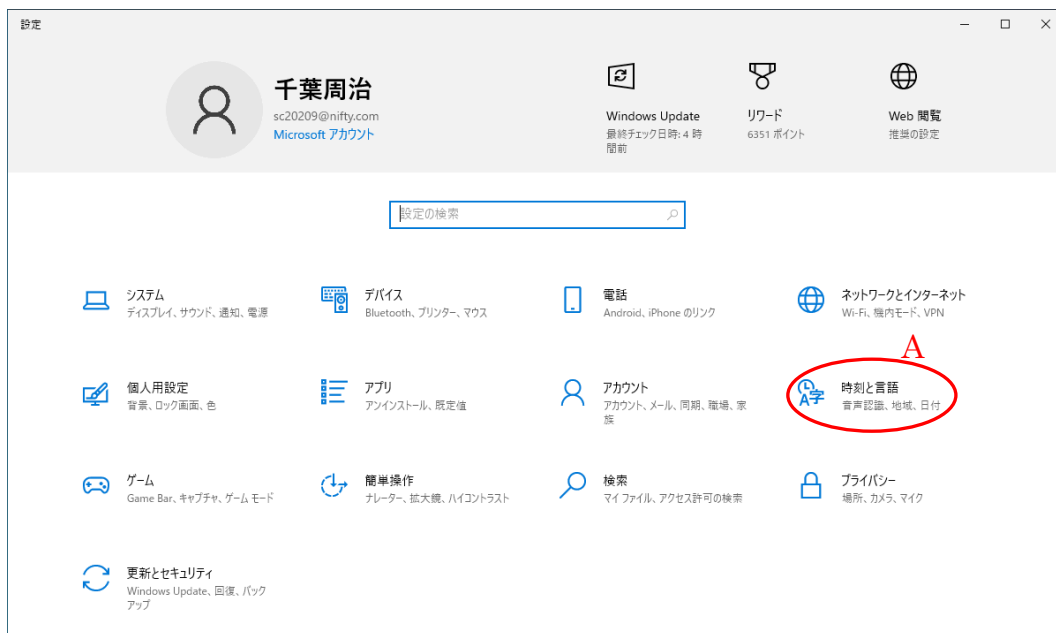


図 1

2. 「日付と時刻」の画面 (図2) がポップアップする。

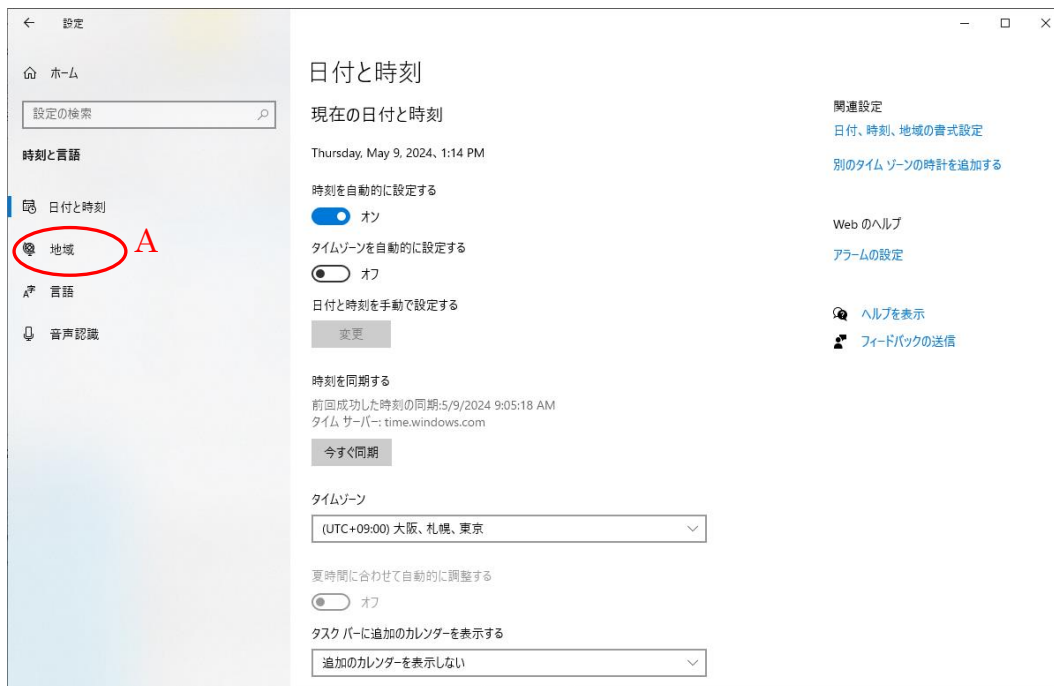


図 2

3. ポップアップした画面の左の「地域」 (図 2-A) を選択する。 → 「地域」の画面 (図 3) がポップアップする。 → 「国または地域」は日本、「地域設定」は日本語 (日本) になっている。 → 画面左のリスから「言語」 (図 3-A) を選択する。 → 「言語」の画面 (図 4) がポップアップする。



図 3

4. 「言語」の画面 (図 4) の下の方にある「優先する言語」で「言語の追加」 (図 4-A) をクリックする。 →

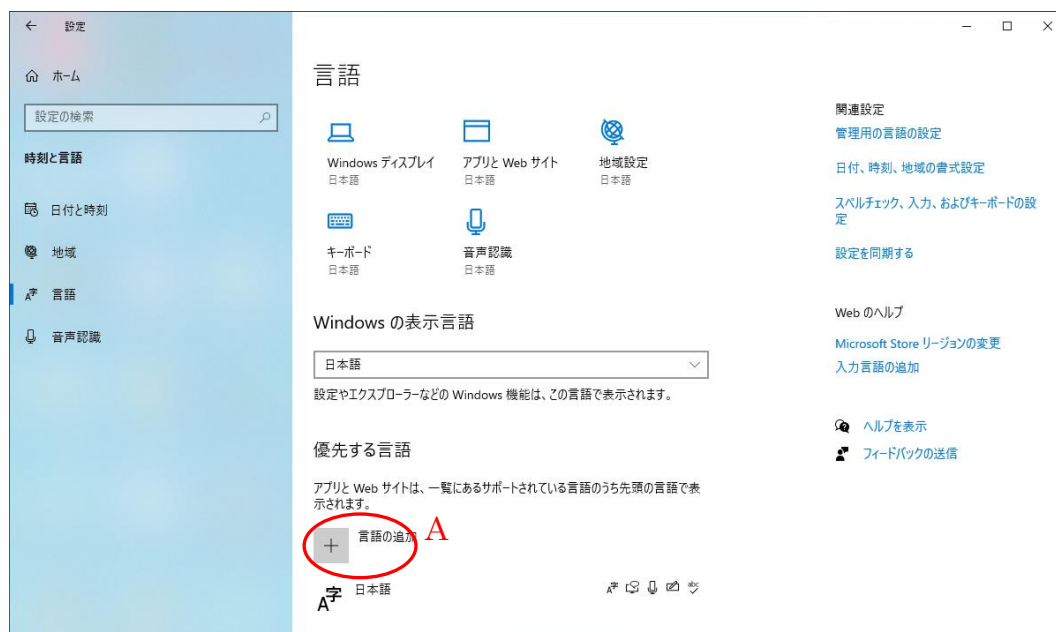


図 4

5. 「インストールする言語を選択してください」という画面 (図 5) がポップアップする。
→ リストをスクロールして「English(United states)」(図 5 -A) を選択する。→
画面左下の「次へ」ボタン (図 5 -B) をクリックする。

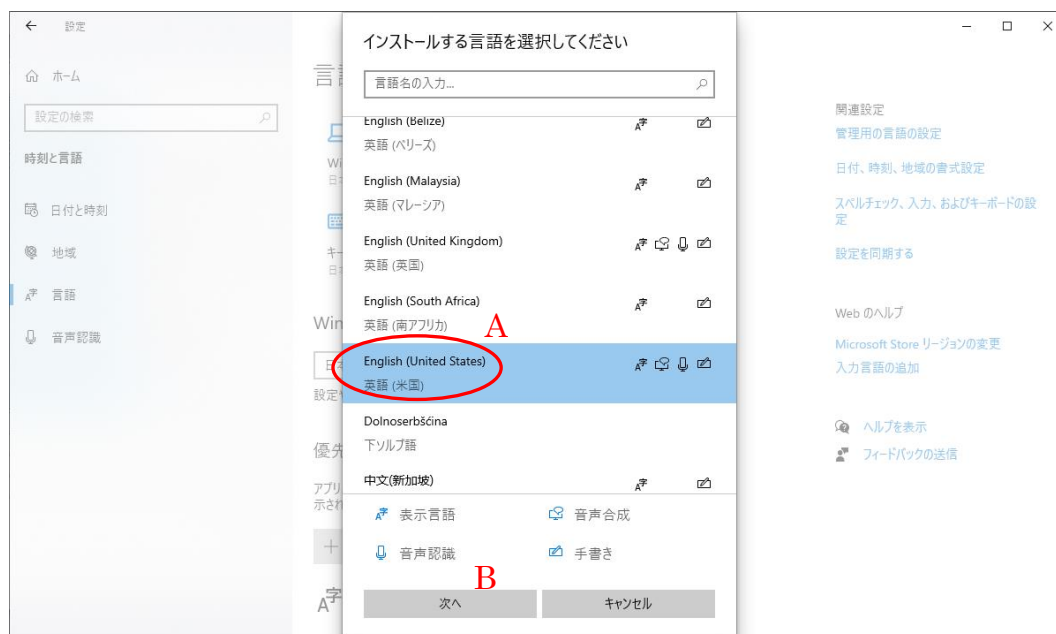


図 5

6. 「言語機能のインストール」画面 (図 6) がポップアップする。→ 「優先する言語」
が「English(United states)」(図 6 -A) になっていることを確認する。→ 画面左下の
「インストール」ボタン (図 6 -B) をクリックする。

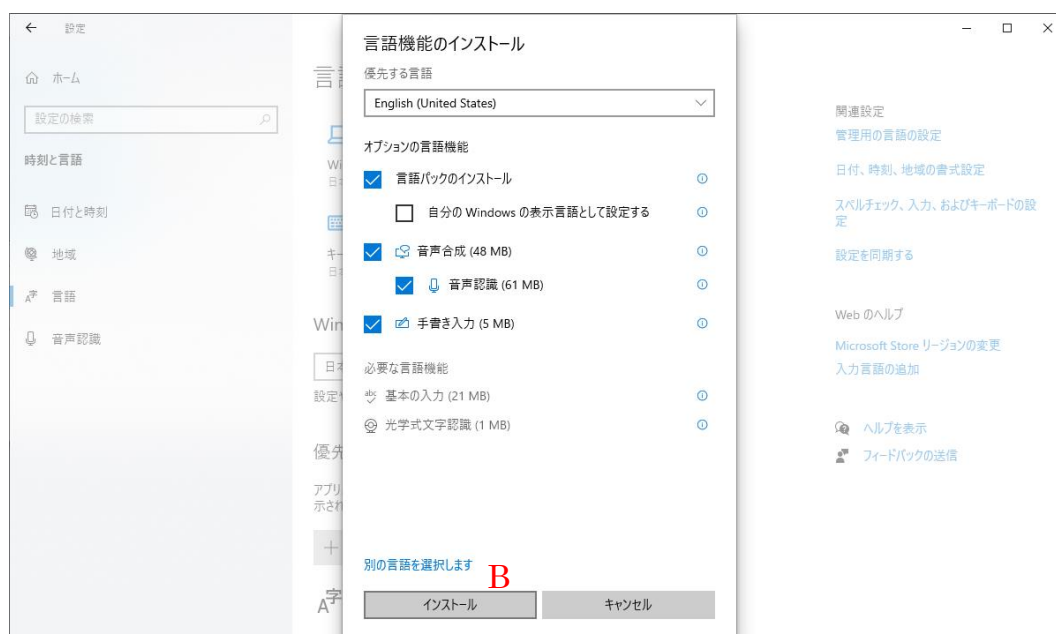


図 6

7. 画面下の「英語 (米国)」のところが「保留中」(図 7-A) → 「初期化中」(図 7-B) → 「ダウンロード中」(図 7-C) と表示が変化して→



図 7

8. 「英語 (米国)」が追加される (図8)。→ 画面左のリスから再び「地域」を選択する。



図8

9. 「地域」の画面 (図9) がポップアップする。→ 「国または地域」 (図9-A) はそのまま「日本」でよい。→ 「地域設定」の日本語 (日本) の右の下向き矢印 (図9-B) をクリックする。→ 言語のリスト (図10-A) がポップアップする。 →



図9

10. ポップアップしたリストをスクロールして「英語 (米国)」を選択する (図 10-B)。

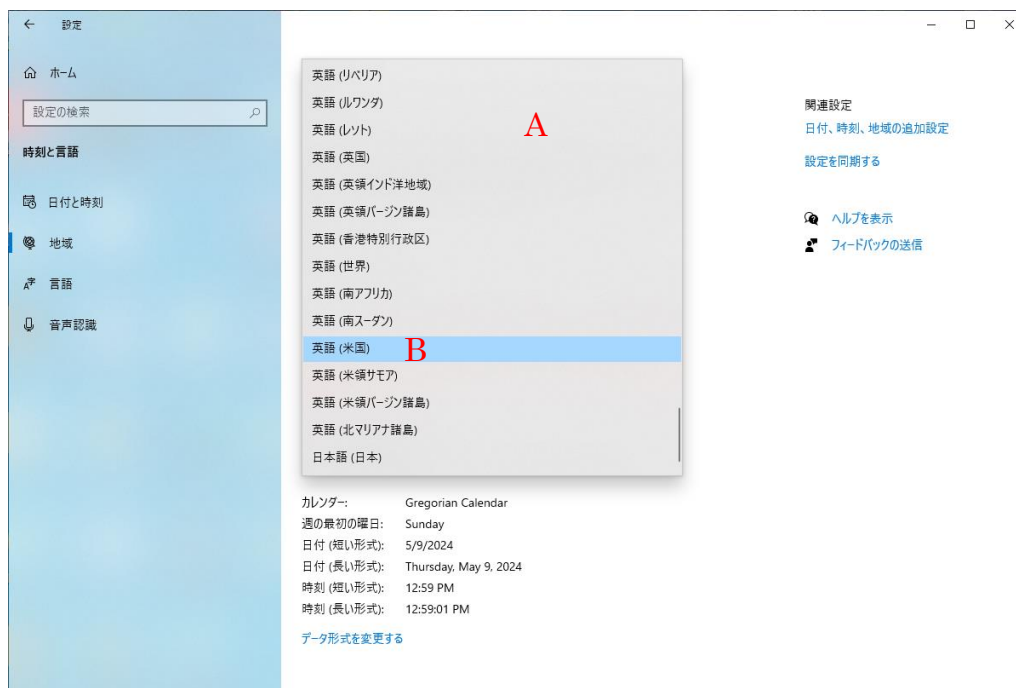


図 10

11. 画面が変わって赤い文字で「一部のアプリは、表示形式の変更を反映するために、閉じてから再度開くことが必要な場合があります。」の表示が出ればロケールの変更が完了(図 11-A)。



図 11

12. 図 12 のコメントが出たら「はい、今すぐサインアウトします」をクリックしてパソコンを再起動する。

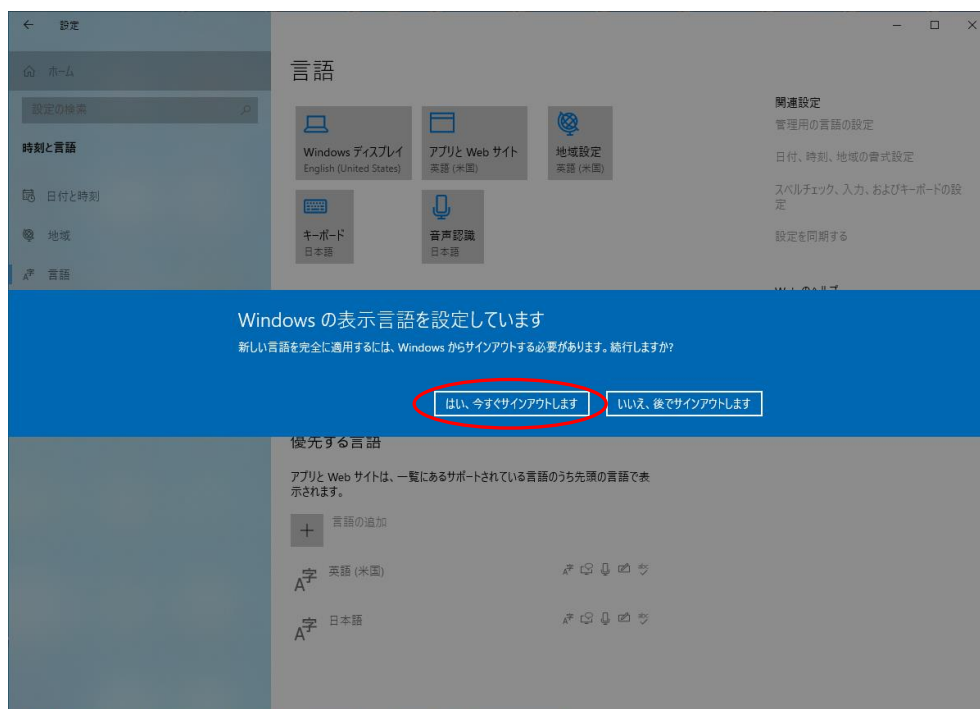


図 12

13. 最終的に私のパソコンのロケールは図 13 と図 14 の画面設定のように変更されて EZPix バージョン 2.41 もバージョン 2.42 も起動時の 404 のエラーがなくなり順調にソフトが立ち上がる。

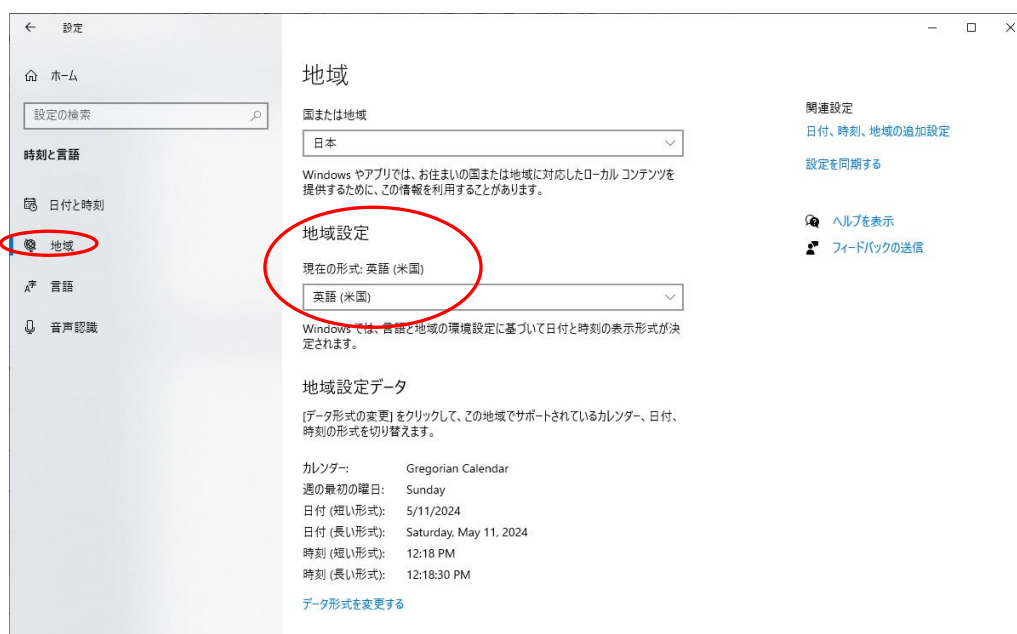


図 13

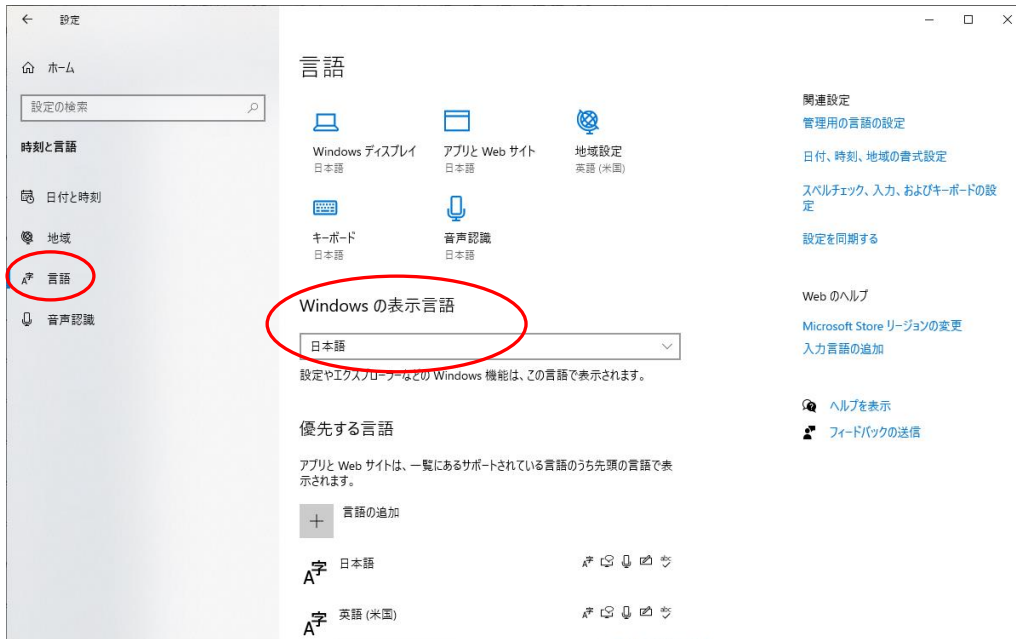


図 14

14. 「Windows の表示言語」を日本語にしているなので、私が使用するほかのソフトも全て、日本語で OK である。

以上